

## 学生部長賞受賞団体

### 平成4年度

1. 軟式野球愛好会キャンサーズ  
専修大学リーグ前期優勝。関東大学野球同好会選手権ベスト16進出。
2. 専修大学I・S・Oメモリアルテニス愛好会  
過去5、6年の学内テニストーナメントにて常に優勝または準優勝。
3. 吹奏楽研究会  
交通安全運動に貢献し感謝状受賞。東京都大学アンサンブルコンテスト銅賞獲得。
4. 英会話研究会  
ディスカッション・スピーチ全国大会を運営し、かつ優勝者を輩出した。

### 平成5年度

1. 英語研究会  
OB杯争奪全日本学生英語弁論大会を主催し、全国15大学12名の本選出場者中、本サークル所属学生が第1位となった
2. 専修大学I・S・Oメモリアルテニス愛好会  
専大オープンシングルス男女、専大オープンダブルス男女、3大サークル対抗戦に優勝。

### 平成6年度

1. 専修大学全学応援団  
鳳祭においてリーダー公開・社会福祉バーザル実施。
2. 専修大学全学応援団チアリーダー  
チアリーディング全日本選抜選手権大会出場（19位）。文部大臣杯争奪チアリーディング全日本部門別総合選手権大会出場（17位）。
3. 専修大学演劇研究会  
3回の公演（5月公演・新人公演・12月公演）を実施した。
4. 専修大学混声合唱団カップコーラス部  
40年に渡り、大学行事に積極的に参加している。

### 平成7年度

1. 専修大学英会話研究会  
全国37大学が参加した英語討論大会にて優勝。
2. 専修大学グリークラブ  
定期演奏会を始め、体育会創立60周年記念式典に参加。

### 平成8年度

1. 専修大学ボランティア活動研究同好会「樹々の会」  
川崎市の一つのボランティア団体として認識され、川崎市長表彰を受けた。
2. 専修大学吹奏楽研究会  
東京都大学吹奏楽連盟コンクール・全日本吹奏楽コンクール東京都大会の両大会で入賞。

## 平成9年度

1. 専修大学埼玉県人会  
埼玉県朝霞市で8月に行なわれた「よさこい鳴子踊り」では優秀賞を受賞した。
2. 軟式野球愛好会「CANCERS」  
学内の野球サークル約 100 チームによって争われる「川島正次郎杯争奪野球大会」では今年2年連続優勝を成し遂げた。また、他大学の野球サークルも含めて約 360 チームが参加した「三菱ふそうカレッジベースボール大会」では本学のサークルでは唯一予選を突破し、本大会でもベスト 16 に入る健闘を見せた。

## 平成 10 年度

1. 専修大学全学応援団  
チアリーダー部が全国から 120 大学参加の Japan Cup で 14 位に入賞（15 位までが入賞）。
2. 書道研究会  
記念となる第 30 回鳳書作展を鳳祭期間中に開催。
3. フランススキー同好会  
約 100 校が参加して行なわれた全国学生岩岳スキー大会アルペン大会競技の部で男子総合 2 位となった。
4. ラクロス愛好会「トロージェンス」  
一部リーグブロック優勝（7 戦全勝）を果たし、決勝トーナメントの準決勝では敗れたものの、リーグ戦 3 位という好成績を収めた。

## 平成 11 年度

1. ジャーナリズム研究同好会  
1982 年から年間 2 回キャンパスマガジン「ギルドハウス」を定期的に発行している。
2. 茶道文化研究同好会  
黒門祭・鳳祭の他、12 月に高幡不動尊で 1 年間の活動の集大成として大日本茶道学会の本部員や他大学を招いて「樸茶会」を開催した。

## 平成 12 年度

1. 専修大学バレーボール愛好会  
毎年 2 回開催されている関東排球部連盟同好会リーグに参加し、45 校 85 チーム参加した春季大会で優勝。また、48 校 111 チーム参加した秋季大会ではベスト 8 に入賞。
2. 専修大学全学応援団  
チアリーダー部が 57 チーム参加の Japan Cup で 7 位に入賞。

## 平成 13 年度

1. 専修大学バレーボール愛好会  
秋季関東排球部連盟同好会リーグ（37 校 178 チーム参加）に A～D の 4 チーム（男子）が参加し、A チームが優勝を果たした。
2. 軟式テニス愛好会  
第 21 回全日本学生オープン選手権大会に A～F の男子 6 チームと A～D の女子 4 チームが参加し、男子では A チームがチャンピオントーナメント優勝、C チームがサードトーナメント優勝。女子では A チームがセカンドトーナメントで優勝した。

### 3. I・S・O メモリアルテニス愛好会

フェニックスカップ（専修大学三大庭球同好会対抗戦）に参加し優勝。さらに、同ビギナーズ・ジュニア大会にも参加し優勝。

### 4. エーデルワイス同好会

ベースアタックキャンプを主とした活動をしているが、ボランティア活動も行なっており、和歌山県南部川村において、梅の収穫を手伝い、地元の新聞にも掲載された。

## 平成 14 年度

### 専修大学全学応援団

チアリーダー部が Japan Cup 大学部門(全国 220 大学から選抜された 60 大学中)第 14 位に入賞。なお、20 位以内のチームは専門のコーチを持っているなか、本学チームはコーチ不在による入賞。

## 平成 15 年度

### フランススキー同好会

昨年、男子総合 25 位に終わった全国学生岩岳スキー大会（115 チーム出場。体育会 3 部以下のチームとアマチュアサークル団体を含めたアマチュア学生大会では最高峰の大会といわれている）において、今年は男子総合で 2 位となった。

## 平成 16 年度

### 1. フランススキー同好会

GACSF 五大学対抗スキー競技会（5 チーム、約 100 名出場）にて男子団体優勝、女子団体 2 位、団体総合優勝。また、全国学生岩岳スキー大会（300 チーム、1500 名出場。体育会 3 部以下のチームとアマチュアサークル団体を含めたアマチュア学生大会では最高峰の大会といわれている）にて男子総合優勝（前年 2 位）。

### 2. サーフィン愛好会

春季全日本大学サーフィン選手権大会（88 校、約 500 名出場。学生大会の中では最も大きな大会で、サーフィンを国技としているオーストラリアのメディアでもニュースとして取り上げられ、その影響で年々レベルが高くなっている）にて団体の部 4 位入賞。

## 平成 17 年度

### 三曲研究会

2005 年度関東学生三曲連盟新人演奏会（20 団体出場）で最優秀賞を受賞（前年度は優秀賞）。

## 平成 18 年度

### サイクリング同好会

今年で創部 40 年目を迎え、10 月 7 日（土）渋谷東武ホテルにて 40 周年記念パーティーを開催。現役部員の他、90 名以上の卒業生が出席し、多くの方から祝辞が寄せられ、盛大に行われた。また、40 周年記念事業として、記念誌を 12 月に発行予定。

## 平成 19 年度

### グリークラブ

今年度は圏央道八王子西インターチェンジ開通・中村雨紅生誕 110 年記念童謡祭や中越地震被災者支援活動を行っている J&S 陽だまりコンサートに出演。また、10 年以上前から川崎市多摩区民祭に

参加。2002年から2005年には老人ホーム慰問も行っている。

このように、社会活動や文化運動を行っており、また、地元多摩区との相互理解協力にも協力している。「社会知性の開発」を実践している団体である。

## 平成20年度

### 1. 囲碁部（11月27日申請）

- ①平成20年春季関東学生囲碁団体戦第三部で優勝第二部へ昇格。秋季団体戦において、準優勝となり、第一部昇格。
- ②全日本学生囲碁十傑戦の本選に2名が出場。花巻未生（経済3）が2連覇達成。（45回の大会で、2連覇以上を達成したのは4人目。）

### 2. Dance Team MISAKI（12月1日申請）

- ①20周年
- ②入学式、体験授業フェア、地域イベント（多摩区民祭・生明祭・多摩区「森の祭り」）に参加。

## 平成21年度

### 囲碁部

- ①平成21年春季関東学生囲碁団体戦第一部、同秋季リーグ戦で連続準優勝。
- ②学生本因坊戦で花巻未生（経済4）が優勝、王景弘（商3）が準優勝。
- ③全日本学生囲碁十傑戦で大熊悠人（二部法3）が準優勝。

## 平成22年度

### 1. サーフライフセービング愛好会

- ①メンバー全員がベーシックライフセーバーを取得。
- ②毎年夏期の2ヵ月間九十九里浜で監視活動を行っている。
- ③全日本学生ライフセービング大会選手権大会にてレスキューチューブ部門3位、男子総合成績8位という成績を残した。
- ④昨年度は創立25周年を迎えた。

### 2. オーストラリアン・フットボール愛好会

- ① Asian Championship にてアジア連合チームを組織し出場。うち、5人が選抜。小野隼太が、最優秀選手賞を獲得。
- ② 学生日本代表チームが中国代表チームと対戦。うち、5人が選抜。小野隼太が代表チームの主将を務めるなど活躍。

## 平成23年度

### 1. 吹奏楽研究会

- ①東日本大震災の影響で練習場所や、楽器がなくなるという厳しい環境の中、東京都吹奏楽コンクール金賞で、15年ぶりに都大会出場。
- ②老人ホームでの慰問演奏会、向ヶ丘遊園駅でのパレード、宿河原小学校金管クラブの指導、新宿芸術天国パレード、多摩区民祭やよみうりランドの演奏など、様々な演奏活動を行った。

### 2. スウィングジャズ研究会

- ①東日本大震災復興支援ライブ「Meet Green Sounds 2011」を開催。義援金など約2万円をボランティアセンターになっている石巻専修大学に寄付。
- ②東日本チャリティーイベントに多数出演。
- ③ 大田市大学 Jazz Festival で昨年より順位を伸ばし10位。

### 3. 硬式庭球愛好会 セプテンバー

- ①本年40周年を迎え、1971年（昭和46年）の創設以来、活発な活動で、本学で「3大テニスサークル」と言われるポジションをたもっている。
- ②秋の「専大テニスクラブ・オープントーナメント」では2010年に続き、2011年も男女ともに優勝。

## 平成24年度

### 舞踏研究会

第50回全日本学生競技ダンス選手権大会及び第57回全日本競技ダンス大会において、本学舞踏研究会の木村太俊と女子美術大の依田和香子がペアを組み、連続優勝を成し遂げた。連続日本一ということで、専修大学の名前を広めるのにも貢献した。

また、両大会とも専修大学は全国で15位前後となり、100以上加盟している大学の中で好成績を収めた。水曜日と土曜日には学生生活課貸出の教室でダンスの練習を活発に行っている。

## 平成25年度

### 書道研究会

第18回全日本高校・大学生書道展に出品し、本学から2作品が準優秀作品に選ばれた。年2回の合宿をはじめ、第45回鳳書作展、第5回鳳選抜展、互評会、図書館分館展示など日頃から精力的に活動を行っている。

## 平成26年度

### 1. 吹奏楽研究会

節目となる第50回定期演奏会を開催した。来場者数は前回より200名以上の増加で600名を上回り成功を収めた。また、多摩区民祭に参加し地域活動の貢献をはじめ、学外で年3回のパレードを行うなど半世紀に及ぶ活動を連綿と行っている。

### 2. スカッシュラケット愛好会

69名が出場した第42回全日本学生スカッシュ選手権大会において法学部1年次林尚輝が個人優勝を果たした。日常は平日に学外施設で毎日練習、夏期休暇・春期休暇においては地方で合宿を行うなどの活発に活動を行っている。また、平成26年10月には40周年記念式典が御成門・芝パークホテルで卒業生を含め100名超が出席して行われた。

## 平成27年度

### 1. 三曲研究会

23大学が所属する関東学生三曲連盟新人演奏会において、平成17年度から11年連続して最優秀賞を受賞している。また、今年度サークル創立50年を迎え、定期演奏会も47回開催し日々精力的に活動している。

## 2. 吹奏楽研究会

第 38 回東京都アンサンブルコンテストにおいてトロンボーン四重奏銅賞受賞、平成 27 年度東京都大学吹奏楽コンクール金賞受賞を果たす。また、宿河原小学校でのクラブ指導をはじめ、学外パレードを行うなど地域活動にも大きく貢献している。

## 3. 全学応援団

リーダー部、チアリーダー部、吹奏楽部の 3 部で構成され建学の精神を念頭に質実剛健、誠実力行の学風のもと学生の範を示して活動、体育会各部の応援を中心に選手たちに観戦している人たちに勇気と元気を届ける存在として学内外で活躍している。

今年度特筆されるところでは 5 月 20 日（水）に行われ、全学休講措置を伴った東都大学野球春季リーグ戦・優勝決定戦で 6,000 人を超える大観衆が詰めかけた神宮球場の応援席で見事な統制を図り、平成元年春季以来の優勝・最多優勝回数更新 32 回目に大きく花を添えた。

以 上